

大家様向け入居者見守りサービスの提供

創業事業にかける経営者の想い

現在、多くの大家様が空室にお悩みになっています。その一方で一人暮らしのご高齢の方は孤独死のリスクがある事から、なかなか部屋を借りる事が出来ず、不便な場所や、古くて住みにくい家から移る事が出来ずにいます。

このように貸したい・借りたいというニーズは合っているのに、うまくマッチング出来ない状況は社会的な損失です。またいわゆる孤独死が起きてしまう事は、本人のみならず、関係する方や社会にとっても大きな損失です。これらの問題を解消しなければならないと考えた事が創業のきっかけです。

弊社ではこの「入居者見守りサービスななかまど」を軸に、企画力・技術力を生かし、社会問題の解消に取り組んでいきたいと考えております。

技術・サービスの特徴

「入居者見守りサービスななかまど」は大家様向けに開発した、入居者の異常をクラウドとIoTを利用して早期に通報するサービスです。



一人暮らしの高齢者は孤独死の不安がある事から、アパートなどをなかなか借りる事が出来ません。

大家様に本サービスを利用して頂く事により、「漠然とした不安」から「管理できるリスク」にする事が可能になりますので、ご高齢の方に

今後の事業展開

【事業拡大】

当面は「入居者見守りサービスななかまど」の導入戸数拡大を図り、世の中に知られるサービスにしていきたいと考えています。

【横展開】

「入居者見守りサービスななかまど」はクラウド(Microsoft Azure)とIoTを利用したシステムであり、全て社内開発しています。本サービスの基盤を活かして、他のサービスの開発に繋がりたいと考えています。

販路・人材・資金などのPR&募集情報

【代理店募集】

弊社は起業して日が浅く、まだまだ営業力が不足しております。そこで大家様に本サービスを紹介して頂ける代理店を募集しております。当面は一般的に代理店に必要な、加盟料やノルマ等は設けず、大家様を紹介して頂いた場合に手数料をお支払い致します。

【協業】

弊社ではクラウドやIoTを利用したシステムの開発が可能です。解決したい課題をお持ちの方はぜひお声がけ下さい。



入居者見守りサービス

ななかまど

代表社員

丸山 和良

設立	2018年4月18日
社員数	1人 (2018年7月2日現在)
資本金	500万円

業務内容

1. 大家様向け入居者見守りサービス「ななかまど」の提供
2. 不動産管理会社向け「内見数カウントサービス」の提供
3. ITシステムを利用した経営改善・業務改善のご相談
4. クラウドやIoTを利用したシステムの開発・導入

これまでの実績

- ・大家様向け入居者見守りサービス「ななかまど」の導入
- ・ITシステムに関する作業受託

ホームページ

<https://gugenka.co.jp>

問合せアドレス

info@gugenka.co.jp

電話番号 011-595-7474

FAX番号

札幌市産業振興センタースタートアッププロジェクトルーム